



耳鼻いんこう科

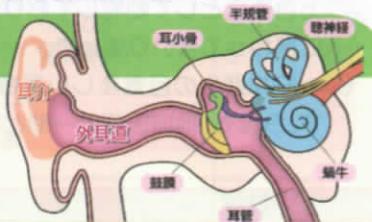
めまいと耳の外來のご案内

— 専門医による診療で、つらい「めまい」に向き合います —

めまいは決して珍しい症状ではありません。

実は、めまいの原因の6割以上は「耳」にあると言われています。

共立蒲原総合病院では、専門医による「めまい外来」を毎週実施しています。



めまいは身近な症状です

めまいは、比較的多くの方が訴える症状の一つです。「忙しくて目が回る」などとは、日常でもしばしば用いられる比喻です。

実際、2022年の厚生労働省「国民生活基礎調査」によると、1,000人当たりめまいを訴える人は20.3人でした。

特に65歳以上の高齢者では、1,000人当たり約30人にも達します。

このように、めまいはありふれた症状ですが、いざ受診するとなると「どこを受診すればよいのか」と迷われる方も多いのではないのでしょうか。

耳鼻いんこう科でしょうか、それとも脳神経内科、脳神経外科でしょうか。

耳鼻いんこう科での診療が重要な理由

めまいの原因の多くは耳にあります。多くの医療機関の研究報告でも、全体の60%以上が耳のトラブルによるものとされています。

- 原因がはっきりしないめまいが続く
- 何度もめまいを繰り返している
- 生活や仕事に支障が出ている
- 不安が強く、きちんと検査を受けたい

そのため、めまいの初期診療を耳鼻いんこう科で行うことは、合理的であると考えられています。

当院のめまい専門外来について

● 月曜日: 瀬尾 徹 医師
(聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 教授)

● 水曜日: 肥塚 泉 医師
(聖マリアンナ医科大学 名誉教授)

いずれも、めまい診療のエキスパートが担当しています。

代表的な「めまいの病気」

● 良性発作性頭位めまい症

めまいの中で最も多い疾患です。激しい症状を繰り返すことがありますが、適切な治療により改善が期待できます。



● メニエール病・突発性難聴

めまいに加えて耳の聞こえにくさを伴う疾患です。治療が難しい場合もあり、聴力障害が残ることがあり、早期治療が重要です。



● 前庭性片頭痛

比較的最近その概念が明らかになった病気で、めまいと頭痛を伴うことが特徴です。



● 持続性知覚性姿勢誘発めまい

慢性的なめまいを引き起こす病気です。治療には時間を要しますが、放置すると日常生活に大きな支障をきたすことがあります。

原因がはっきりしない慢性的なめまい、繰り返すめまいで日常生活に支障をきたしている方は、当院のめまい外来へご相談ください

！めまいに加えて以下の神経症状がある場合

- ・ 呂律が回らない
- ・ 物が二重に見える
- ・ 激しい頭痛
- ・ 手足の動きがおぼつかない

脳血管障害など緊急性が高い可能性があります
直ちに「救急車」を呼ぶことをお勧めします

【お問い合わせ】耳鼻いんこう科外来
☎ (0545) 81-2211(病院代表)
「めまい外来について」とお伝えください